

R6 吹上中学校 生活のきまり

それぞれの学校・会社・集団にそれぞれのルールがあります。吹上中学校の「生活のきまり」は私たち一人ひとりが安心・安全でよりよい学校生活を送るために決められたものです。お互いの気持ちや立場を尊重して、豊かな人間関係を育てていくとともに、社会や集団のルールをしっかりと守る態度を学んでください。

I 吹中生として次のことを心がけよう

- ①友達を大切にしよう。
- ②挨拶をしっかりとしよう。
- ③中学生としての自覚を持ち、場にふさわしい言動をしよう。
- ④授業の準備は休み時間にすませ、チャイム前に席に着こう。
- ⑤授業・集会・訓練などでは私語を慎み、真剣に取り組もう。
- ⑥ロッカーなどの整理整頓を心がけよう。
- ⑦生徒会活動に積極的に参加し、みんなで決めたことはみんなで守ろう。

II 生活のきまり

1 登下校について

- ①通学は徒歩を原則とする。自転車通学を許可された生徒は自転車で通学してもよいが、自転車通学の規定・きまりをしっかりと守ること。また、ケガや病気などで保護者が送迎する場合は担任に連絡すること。
- ②登下校では、決められた通学路を通り、交通安全に気をつけること。
- ③始業時刻は午前8：25。始業チャイムが鳴った時に自席に着いていない者は遅刻とする。本校では始業前の読書の時間があるので、8：20には登校し自席に着席していること。また、朝礼時も8：20には整列が完了していること。
- ④委員会活動、部活動の練習等を除き、7：45より前に登校しないこと。
- ⑤原則として、登校～下校の間の校外への外出は認めない。
- ⑥遅刻・欠席・早退の連絡は保護者が責任を持って行う。生徒手帳の連絡欄にその旨を記入し友達に届けてもらうか、8：05までに電話連絡をする。
- ⑦下校時刻は、5校時の日は14：50、6校時の日は午後15：50とする。誰かを待ったり、待たせたりはできない。部活動の下校時刻は別に定める。
- ⑧部活動終了後は教室に戻ることはできない。

2 服装・身だしなみについて

- ①服装 基本：常に受験写真の撮影や面接試験を行える身だしなみであること。
男女ともA～Cタイプから選んで着用できるが、気分やファッション感覚での変更はしない。通年同じタイプの標準服を着用する。(BとCの変更は除く)

- ア 冬服・・＜A タイプ＞学生服上下（標準服）・白いワイシャツ・白い靴下・左襟に校章、
右襟にクラス章をつける。
＜B タイプ＞ブレザー、スカート（標準服）白いワイシャツ・白い靴下・学校指定
のネクタイ・フェルト地の上部に校章、その下にクラス章をつける。
＜C タイプ＞ブレザー、スラックス（標準服）その他は＜B＞と同じ。
- イ 夏服・・＜A＞標準服のズボン・白いワイシャツ・白い靴下。クラス章はつけない。
＜B＞標準服のスカート・白いワイシャツ・白い靴下。クラス章はつけない。
※標準服のベストを着用してもよい。
＜C＞標準服のスラックス・その他は＜B＞と同じ。
- ウ 衣替え
- ・冬服から夏服への衣更えは5月を移行期間とし、5月最後の朝礼から完全移行とする。
 - ・夏服から冬服への衣替えは10月を移行期間とし10月最後の朝礼から完全移行とする。
 - ・5月と10月は朝礼時、夏服・冬服どちらを着用でもよい。講演会や儀式的行事がある際は別途指示する。
- エ
- ・＜A＞は学生服の第一ボタンを、＜B＞＜C＞はワイシャツの第一ボタンをしめる。
 - ・ワイシャツの下には体育着やTシャツなどの肌着を着ける。Tシャツは白でワンポイントまで。カラーTシャツ、模様入り、柄入りは認めない。→（このまま。男女別口頭説明）
 - ・防寒用のセーターは黒か紺の単色・ワンポイントまで。トレーナー・カーディガン・ベスト・パーカーなどは禁止。
 - ・防寒用のコート、手袋、マフラー等を着用してもよい。実用的なものならば色は特に指定はしないが派手でないものとする。ジャンパー・ベンチコートなどは禁止。防寒着は昇降口で脱ぐ
 - ・ベルトは黒・紺・茶の単色とする。
 - ・靴下は、くるぶしが隠れる長さの白のスクールソックスとする。ワンポイントまではよいが、ルーズソックスやカラーソックスは不可。
 - ・体育の授業では白以外のスポーツ用ソックスを着用してもよい。
 - ・防寒用としてタイツ等の使用を許可する。色は黒とする。その際、白の靴下を着用すること。ただし＜B＞はタイツ等がつま先までである場合、靴下を着用しなくてもよい。
＜A＞＜C＞を着用する場合は白い靴下を着用する。タイツ等の使用期間については冬服着用時のみとする。
 - ・＜B＞のスカート丈は、膝が隠れるものとする。

②靴・上履き・体育館履き

- ア 通学靴は、運動靴で体育の授業と兼用できるものにする。高価な靴は避ける。
- イ 天候によって、雨靴を使用してもよい。

ウ 上履きは、学年ごとに色が指定されている。つま先・かかとの部分に記名する。

エ 体育館履きは、学年ごとに紐の色が上履きと同様に指定されている。これにも、つま先・かかとの部分に記名する。

③通学かばんは、学生かばん・スポーツバッグ・リュックサックとする。紙袋・ビニール袋・ポシエットは禁止とし、キーホルダーはつけすぎない。

④髪型は清潔にし、相手に不快感や恐怖心を与えないものとする。常に受験写真の撮影、面接試験を行える髪型であること。

- ・パーマ、染髪や整髪のためのムース・ワックスなどの油類の使用は禁止。
- ・肩にかかる髪は、結ったり編んだりする。※ヘアピン・髪を束ねるゴム類は黒・紺・茶系統とする。ゴムを腕につけない。
- ・安全面に配慮し目や耳にかからないようにする。

3 校内生活について

①公共物を大切に。工具や教員などを使用するときは、必ず断って借用し、責任を持って返却する。公共物を破損した場合は、担任に報告する。

②学校生活の中心は授業。授業に不要なもの・危険なものは持ってこない。

③拾得物・遺失物は係の先生か担任の先生に届ける。

④用もなく職員室や特別教室に入らない。職員室へ用があって入室する場合は入口のところまで。備品や消火器・配電盤・非常ベルなどには手を触れない。

⑤ベランダに出ない。

⑥学校生活に水筒を持参してもよい。中身はお茶か水、スポーツドリンクに限る。

⑦学校には公衆電話はありません。家庭に連絡を取りたい場合は、事務室の電話を借りる。その時は、必ず教員が付き添う。電話代は翌日払うこと。

4 校外生活について

①外出の際は、行き先・同行者・帰宅時間などをはっきりと家の人に告げること。

②外出時の服装も注意し、声をかけられたり、トラブルに巻き込まれたりしないようにする。

③ゲームセンター、カラオケなどの娯楽施設に子供だけで行かない。

④自宅への不審電話に気をつける。あったときは警察・学校に連絡する。

⑤不審者に出会ったときは、緊急避難所の『110番の家』に駆け込むなど身の安全をまず守る。できる限り早く110番通報を行う。その後、学校に連絡をすること。

⑥他校や、他校の近くに行かない。他校の友人を本校に呼びのめ禁止。部活動の対外試合も応援には行けない。ただし、一般公開されている吹奏楽の演奏会に行くことや、兄弟姉妹の応援に保護者と一緒に行く場合は除く。

⑦小学校で遊ばない。

《SNS東京ルール》

1. 一日の利用時間と終了時刻を決めて使おう。
2. 自宅でスマホを使わない日をつくろう。
3. 必ず、フィルタリングを付けて利用しよう。
4. 自分や他者の個人情報を載せないようにしよう。
5. 送信前には、相手の気持ちを考えて読み返そう。

【動画・ゲーム・SNS吹上中ルール】

- ① 使用時間を決めよう！

目安：30分～1時間程度 多くても2時間まで

- ② 想像力をはたらかせて、相手の気持ちを考えよう！
- ③ 自分の書き込んだ内容に、責任と自覚をもとう！
- ④ 悪口を書くことはやめよう！
- ⑤ 言いたい事があったら、直接、本人に伝え他人を巻き込むことはやめよう！